



原 俊司
第100代副議長

生かしながら、さ



雲峰 広行
第97代議長

います。

は土居田町

市議会

議長に雲峰氏、副議長に原氏

6月定例会の7月1日、2日にそれぞれ正・副議長の改選が行われ、第97代議長に雲峰氏(公明党議員団)、第100代副議長に原氏(自由民主党議員団)が選任されました。

〈就任に寄せて〉

このたび栄誉ある松山市議会議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その重責を痛感し身の引き締まる思いです。

地方分権の進展とともに、自治体の自主的な決定と責任の範囲は拡大し、一元代表制の一翼を担う市議会の役割と責任は、ますます重大になって

らなる発展を目指すために総合的かつ計画的に取り組んでいます。

市民の皆さまの負託に応えるべく全力を尽くすとともに、市民生活の安定と福祉の向上のため、政策立案や提言を通じ本市のさらなる発展に取り組みますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

議長・副議長の略歴

【雲峰 広行氏】平成14年から市議会議員4期連続当選。その間、都市企業委員会委員長、第94代副議長、議会改革特別委員会委員長などを歴任。61歳。政界役員。現住所は石風呂町

【原俊司氏】平成18年から市議会議員3期連続当選。その間、都市企業委員会委員長、地方創生調査特別委員会委員長、総務理財委員会委員長などを歴任。52歳。会社役員。現住所

は土居田町

夏休み親子市議会体験ツアー参加者募集

8月15日(月)(必着)までに申し込みを

市議会活動への関心を深め、身近に感じていただくため、親子で参加できる体験ツアーを開催します。

日時 8月27日(土)13時30分～(約2時間)

会場 市議会本会議場(市役所別館5階)ほか

内容 議場などの見学、議会の概要説明、模擬市議会

対象 市内の小学校に通う5・6年生とその保護者

定員 20人程度(先着順)

申し込み 8月15日(月)(必着)までに、電話または、はがき、ファクス、eメールで住所、児童と保護者の氏名、電話番号、学校名(学年)を〒790-8571(議)議事調査課 youkoso@city.matsuyama.ehime.jpへ

問(議)議事調査課 ☎948-6652・FAX 921-1110



模擬市議会の様子



と述べ、子どもと一緒に

堀江地区まちづくり

まちづくりを紹介。現役大

若者の力で地域をおこす

地域力パワーアップ大会6/26開催

まちづくりの協議会の事例発表や意見交換を行う「地域力パワーアップ大会」が6月26日、松山大学で開催されました。

まちづくりを

一般会計 特別会計 総額 22億5,412万円 6月補正予算成立

【主な事業】	
■街路・幹線道路および城山公園整備	6億8,122万円
■認定こども園整備および小規模保育改修等経費支援	5億9,540万円
■農林業基盤整備	2億6,155万円
■市営住宅改修および高齢者施設スプリンクラー等整備補助	1億3,312万円
■社会福祉施設建設補助	6,304万円
■保育士等確保支援	3,200万円
■常備消防用車両機器購入および自主防災組織育成	3,139万円
■ため池浸水想定区域図作成	3,125万円
■災害用物資資機材整備	2,247万円
■木造住宅耐震診断	2,015万円
■情報通信基盤運用整備	1,307万円
■小・中学校エアコン整備	800万円

6月補正予算が定例市議会で決まり、補正額は一般会計で22億4483万円、累計は1832億4483万円(前年同期比1.03割増)となりました。防災・減災対策の強化をはじめ、子育て・教育環境の充実や社会福祉施設、都市基盤の整備などに取り組みます。

防災・減災対策

木造住宅耐震診断事業の申請増加に対応し、必要な事業費を確保するほか、熊本市などに提供した救援物資の補充および新規備蓄高規格救急自動車への更新や自主防災組織への資機材購入支援を行います。

子育て・教育環境の充実

認定こども園への移行を目指す施設や待機児童の割合が高い3歳未満児の保育を行う小規模保育事業所の整備補助を行うほか、小・中学校のエアコン整備に取り組みます。

社会福祉施設・都市基盤整備

認知症高齢者グループホームの、前倒しでの整備補助や、街路・幹線道路の建設などに取り組みます。

問 財政課 ☎948 6350・FAX 934 1803



右からNTT西日本(株)尾代表取締役社長、中村知事、野志市長、(株)NTTマーケティングアクト山本代表取締役社長

このセンターは外部企業から業務を受託するアウトソーシング事業などの拠点として県・市が連携して誘致。将来的

立地協定締結

総合アウトソーシングセンター10月に開設

には700人規模の事業所になる予定です。協定調印にあたり、野志市長は「女性やシニア層の雇用だけでなく、U・ターンなど移住促進にも効果がある。今後本市経済の発展と魅力創出のため、企業誘致や商業振興などに積極的に取り組んでいきたい」と述べました。

また同日、県・市・NTT西日本(株)の三者で、地方創生の実現に向け、さらなる地域経済活性化と市民サービス向上を目指し「連携と協力に関する包括協定」も締結。今後、雇用創出や人材育成・子育て支援・地域防災などの分野で協力していく予定です。

問 地域経済課 ☎948 6549・FAX 934 1844



道後温泉本館周辺で観光客をもてなす「まつやま観光キッズ」の任命式が6月5日に行われ、道後・湯築小の5・6年生78人が任命されました。任命にあたり野志市長が「おもてなし日本一のまち松山市の代表として元気な笑顔でおもてなししてください」と激励。その後、代表して道後小6年の武田もなみさんと湯築小6年の池野葵さんが「おもてなしとは、今だけ、ここだけ、あなただけ。できるひとができることをできるだけ行うことを心がけがんばりたい」と決意を述べました。

問 観光・国際交流課 ☎948 5555・FAX 934 9001

「まつやま観光キッズ」に道後・湯築小78人を任命

道後温泉本館周辺で観光客をもてなす「まつやま観光キッズ」の任命式が6月5日に行われ、道後・湯築小の5・6年生78人が任命されました。任命にあたり野志市長が「おもてなし日本一のまち松山市の代表として元気な笑顔でおもてなししてください」と激励。その後、代表して道後小6年の武田もなみさんと湯築小6年の池野葵さんが「おもてなしとは、今だけ、ここだけ、あなただけ。できるひとができることをできるだけ行うことを心がけがんばりたい」と決意を述べました。